2027年3月期
中間期決算ハイライト

BANK トマト銀行

目次

連結決算概要	1
単体決算概要	2
預り資産残高(単体)／預金残高(単体)	3
貸出金残高(単体)／事業者向け残高・個人ローン残高(単体)	4
有価証券残高(単体)／有価証券利回り・評価損益(単体)	5
諸利回り(単体)／経費・コアOHR(単体)	6
自己資本比率（単体）	7
金融再生法開示債権(単体)	8
2027年3月期の連結・単体業績予想	9

連結決算概要

【連結決算の概要】

（百万円）

項目	2025年度 中間期実績	2026年度 中間期 公表計数	2026年度 中間期実績	2025年度中間期比		公表計数 達成率
				増減額	増減率	
経常収益	13,051	14,400	15,255	+2,203	+16.8%	105.9%
経常利益	1,008	1,100	1,269	+260	+25.7%	115.3%
中間純利益	675	700	891	+216	+32.0%	127.3%

※連結中間純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益

(連結決算のポイント)

- 連結経常収益は、貸出金利息等の増加による資金運用収益の増加により、前年同期比16.8%増（＋2,203百万円）の15,255百万円と4年連続の増収
- 連結経常利益は、前年同期比25.7%増（＋260百万円）の1,269百万円と2年ぶりの増益
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比32.0%増（＋216百万円）の891百万円と5年ぶりの増益

※単体決算の概要

（百万円）

項目	2025年度 中間期実績	2026年度 中間期 公表計数	2026年度 中間期実績	2025年度中間期比		公表計数 達成率
				増減額	増減率	
経常収益	9,978	11,300	12,287	+2,308	+23.1%	108.7%
経常利益	871	1,000	1,177	+306	+35.1%	117.7%
中間純利益	596	700	844	+248	+41.6%	120.6%

単体決算概要

- 経常収益は、貸出金利息(＋1,168百万円)の増加等により、前年同期比 2,308百万円増加(+23.1%)
- 経常利益は、預貸利益(＋134百万円)や役務取引等利益(＋385百万円)の増加により、本業の収益は着実に増加
  与信関連費用(＋972百万円）の増加による利益下押し要因はあったものの、政策投資株持ち合い解消による株式等売却損益
  (＋884百万円）の増加等により、前年同期比 306百万円増加(＋35.1%)

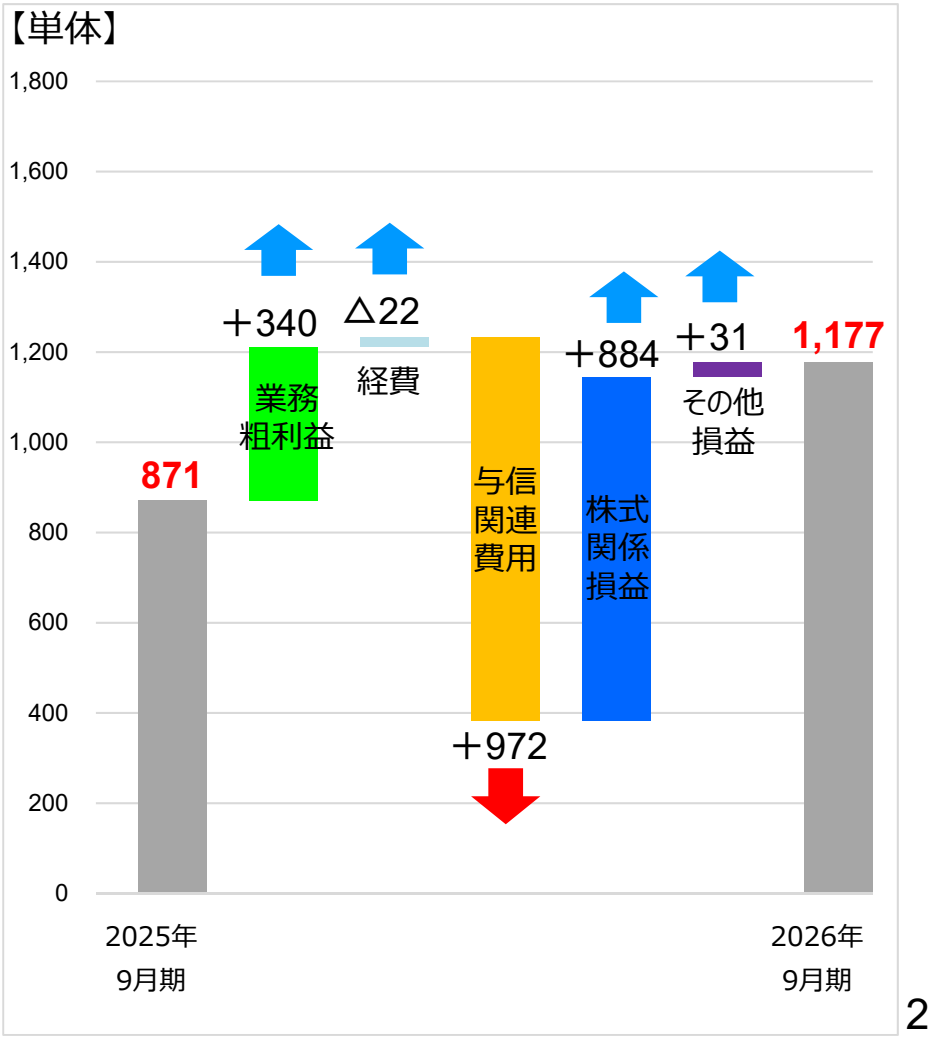
【損益状況(単体)】

（百万円）

	2025年9月期	2026年9月期	前年同期比
経常収益	9,978	12,287	＋2,308
業務粗利益	7,042	7,383	＋340
うち貸出金利息	6,724	7,893	＋1,168
うち預金利息	1,279	2,312	＋1,032
うち役務取引等利益	342	728	＋385
うち国債等債券損益	291	△268	△560
経費	5,637	5,614	△22
コア業務純益	1,113	2,037	＋923
一般貸倒引当金繰入額①	188	381	＋193
業務純益	1,217	1,387	＋170
臨時損益	△345	△209	＋136
うち不良債権処理額②	313	1,093	＋779
うち株式等関係損益	17	902	＋884
うちその他損益	△49	△18	＋31
経常利益	871	1,177	＋306
中間純利益	596	844	＋248
与信関連費用（①+②）	502	1,474	＋972

【経常利益の増減要因】

（百万円）

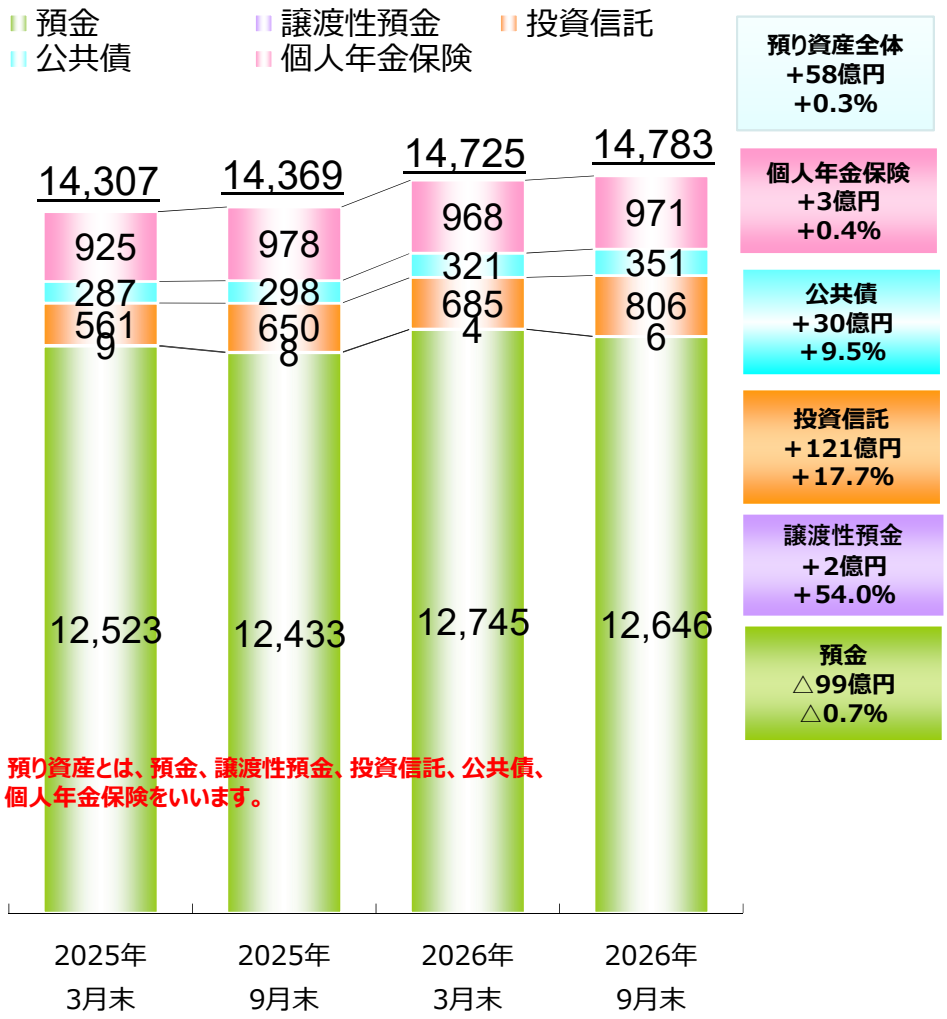


預り資産残高(単体)／預金残高(単体)

- 預り資産残高（預金含む）は投資信託残高の増加等により、2026年3月末比58億円増加(+0.3%)の1兆4,783億円
- 預金残高は法人預金が減少し、2026年3月末比99億円減少(△0.7%)したものの、2025年9月末比では、212億円増加(+1.7%)の1兆2,646億円

【預り資産残高の推移(単体)】

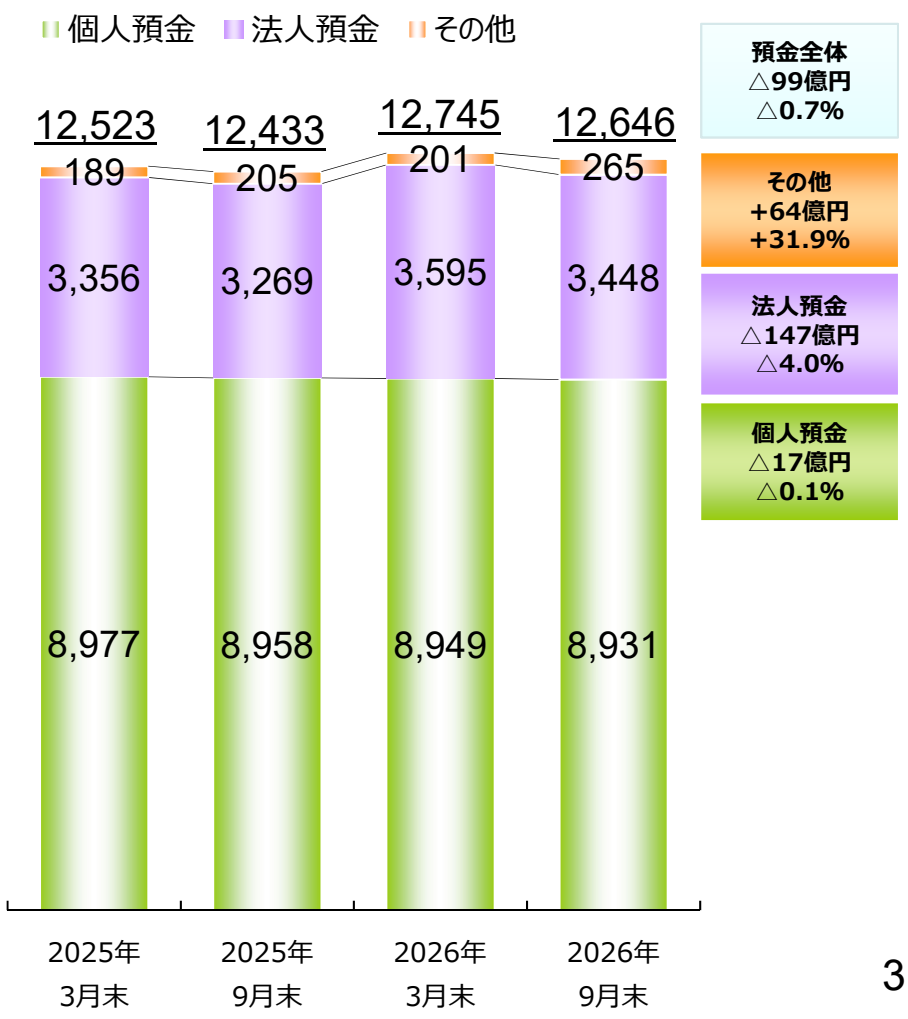
（億円）



※ 預り資産とは、預金、譲渡性預金、投資信託、公共債、個人年金保険をいいます。

【預金残高の推移(単体)】

（億円）

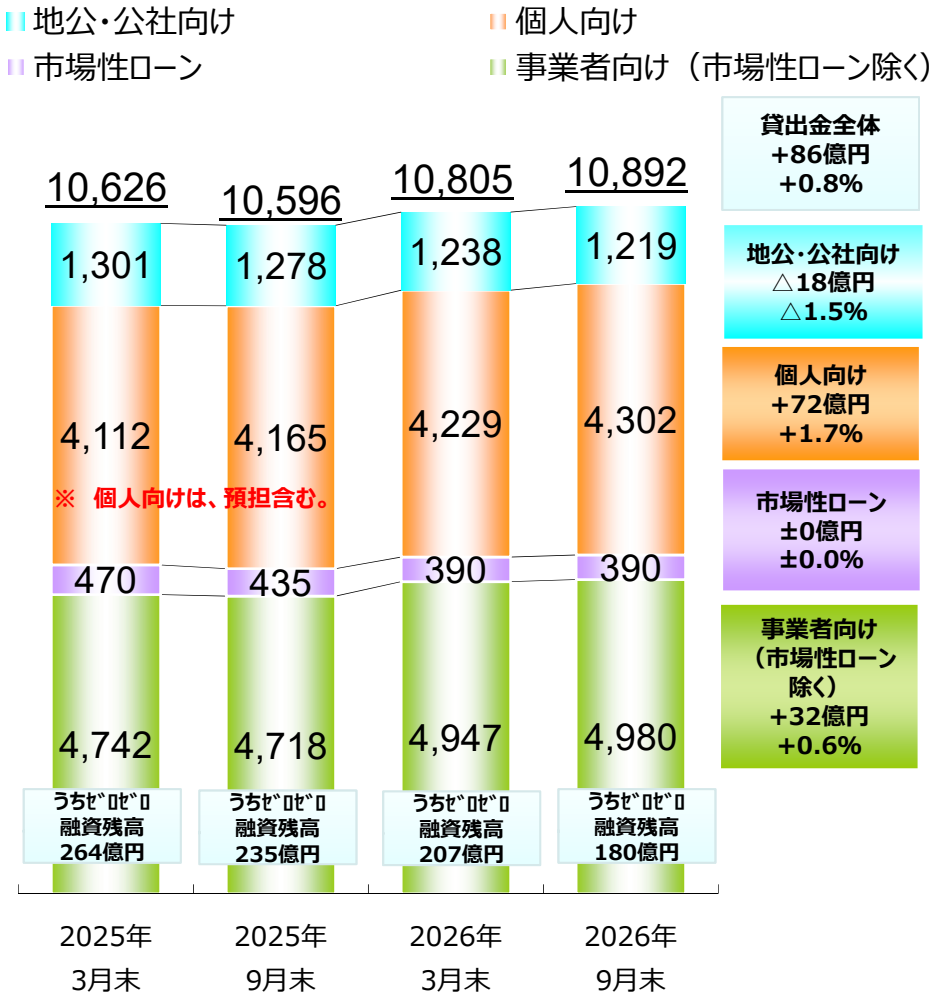


貸出金残高(単体)／事業者向け残高・個人ローン残高(単体)

- 貸出金残高は、個人向け貸出、事業者向け貸出ともに増加し、2026年3月末比 86億円増加(＋0.8%)の1兆892億円
- 事業者向け残高(市場性ローン除く)は、大企業向け残高が増加したため、2026年3月末比32億円増加(+0.6%)の4,980億円
- 個人ローン残高は、住宅ローン、消費者ローンともに増加し、2026年3月末比 72億円増加(+1.7%)の4,290億円

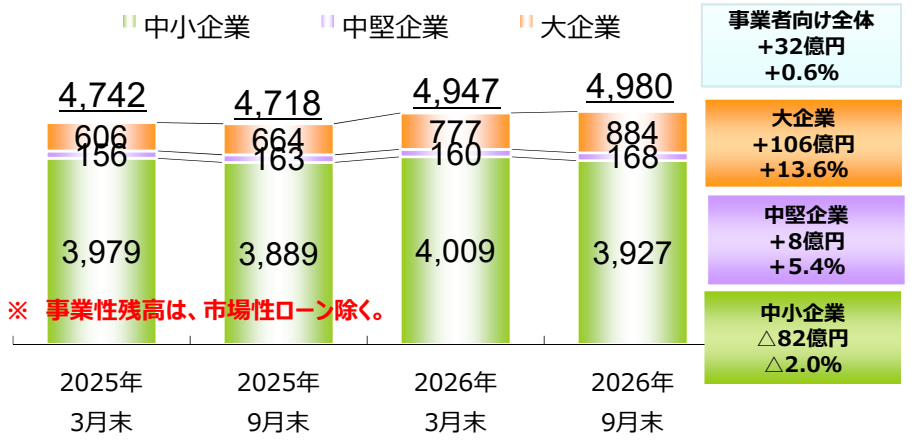
【貸出金残高の推移(単体)】

(億円)



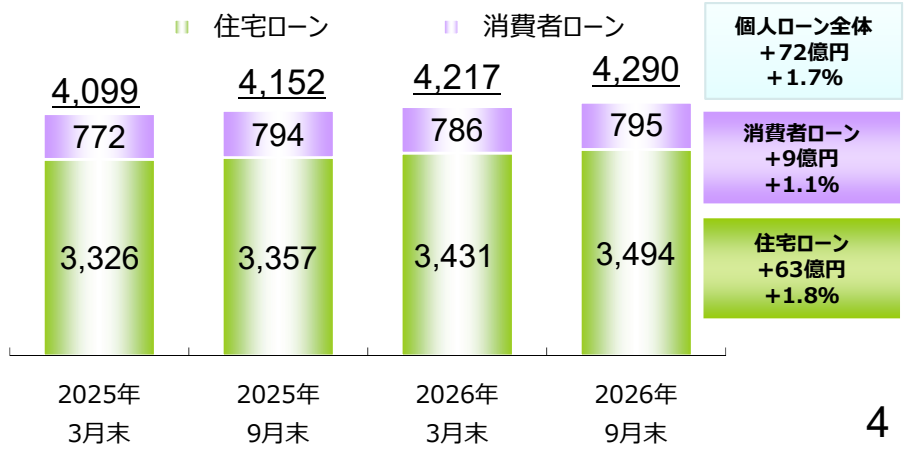
【事業者向け残高の推移(単体)】

(億円)



【個人ローン残高の推移(単体)】

(億円)

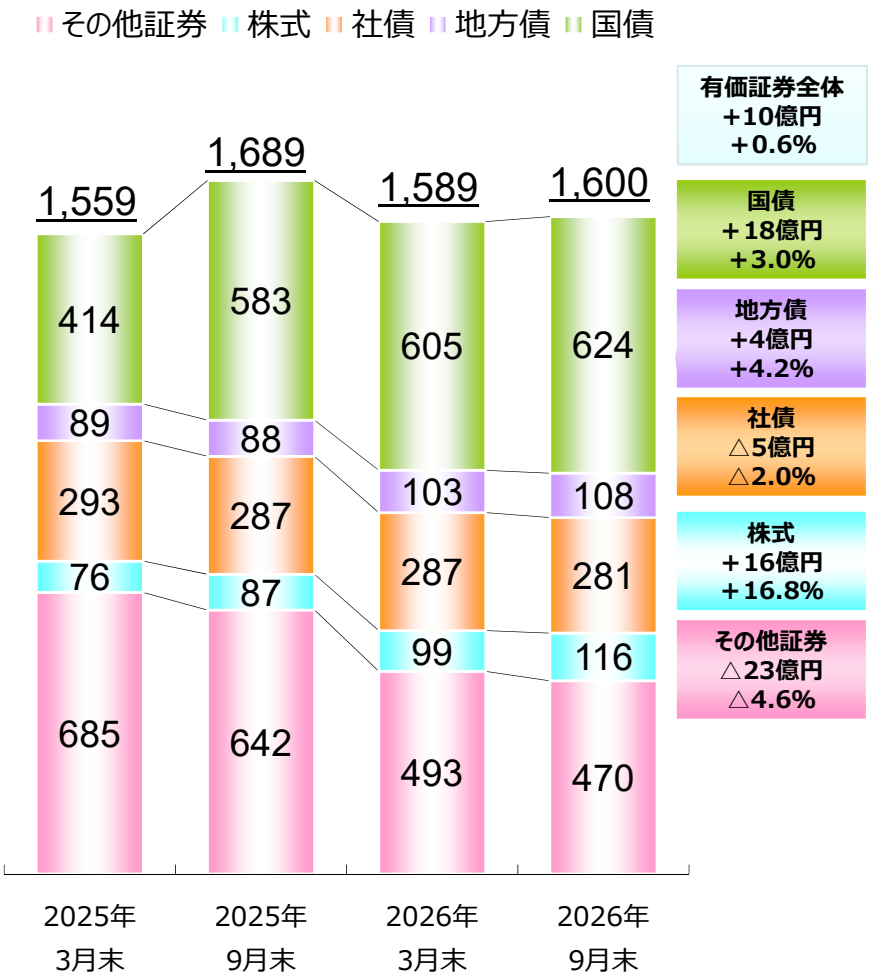


有価証券残高(単体)／有価証券利回り・評価損益(単体)

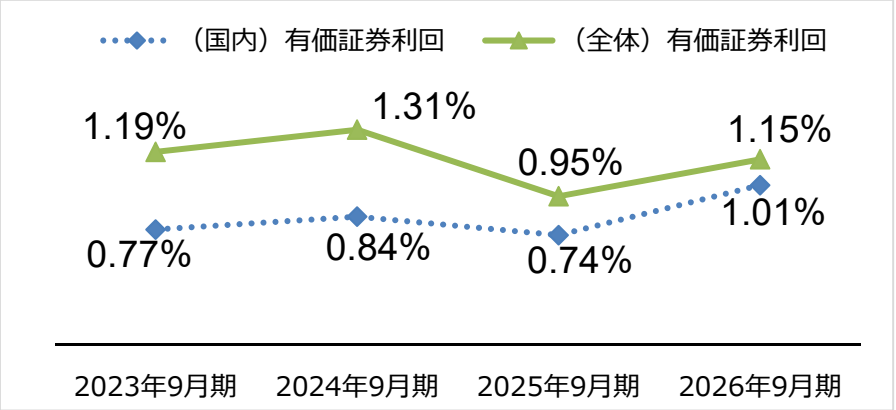
- 有価証券残高は、ポートフォリオの再構築を進めるなか、国債残高が増加したこと等により、2026年3月末比10億円増加（+0.6%)の1,600億円
- 有価証券利回りは、ポートフォリオの再構築や国内金利の上昇の影響等により、2025年9月期比 0.20%上昇の1.15%
- 有価証券評価損益は、全体ではマイナス圏にあるものの、株式の評価益の増加等が寄与し、2026年3月末比686百万円改善の△1,397百万円

【有価証券残高の推移(単体)】

（億円）



【有価証券利回りの推移(単体)】



【有価証券評価損益の状況(単体)】

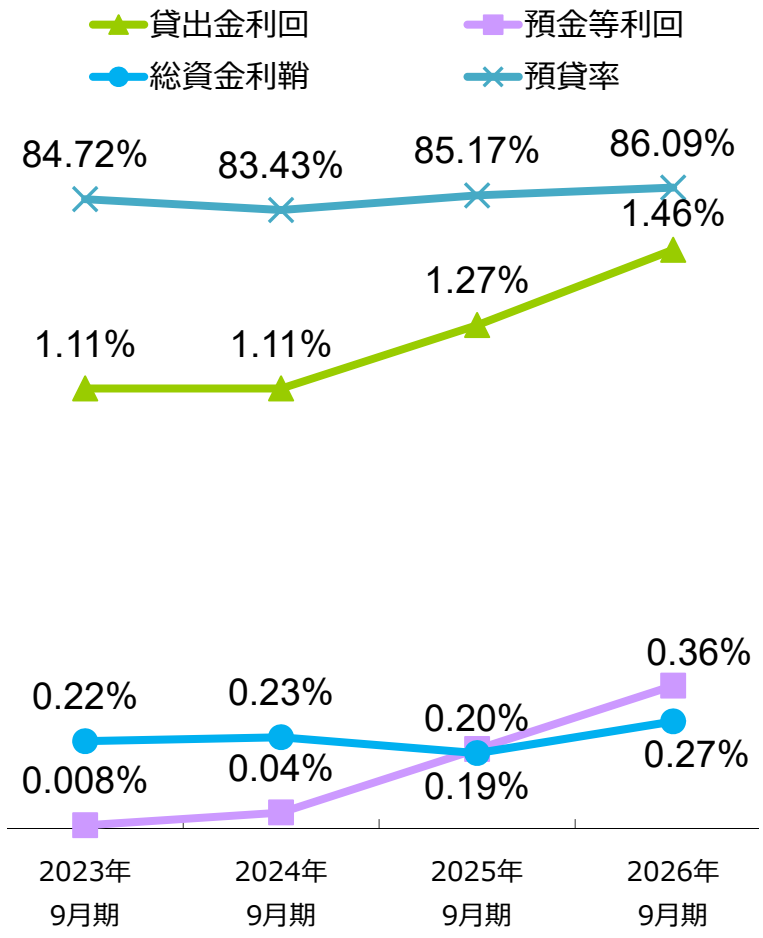
（百万円）

	2025年3月末	2025年9月末	2026年3月末	2026年9月末	2026年3月末比
合　　計	△2,186	△828	△2,084	△1,397	686
満期保有目的	△116	△125	△179	△214	△34
その他の有価証券	△2,070	△703	△1,904	△1,183	720
株 式	3,741	4,782	6,012	7,969	1,956
債 券	△2,966	△3,391	△5,965	△7,741	△1,775
その他	△2,844	△2,095	△1,951	△1,412	539
うち外国証券	△1,074	△1,030	△1,278	△1,438	△159
うちﾌｧﾝﾄﾞ等	△1,770	△1,064	△672	26	698

諸利回り(単体)／経費・コアOHR(単体)

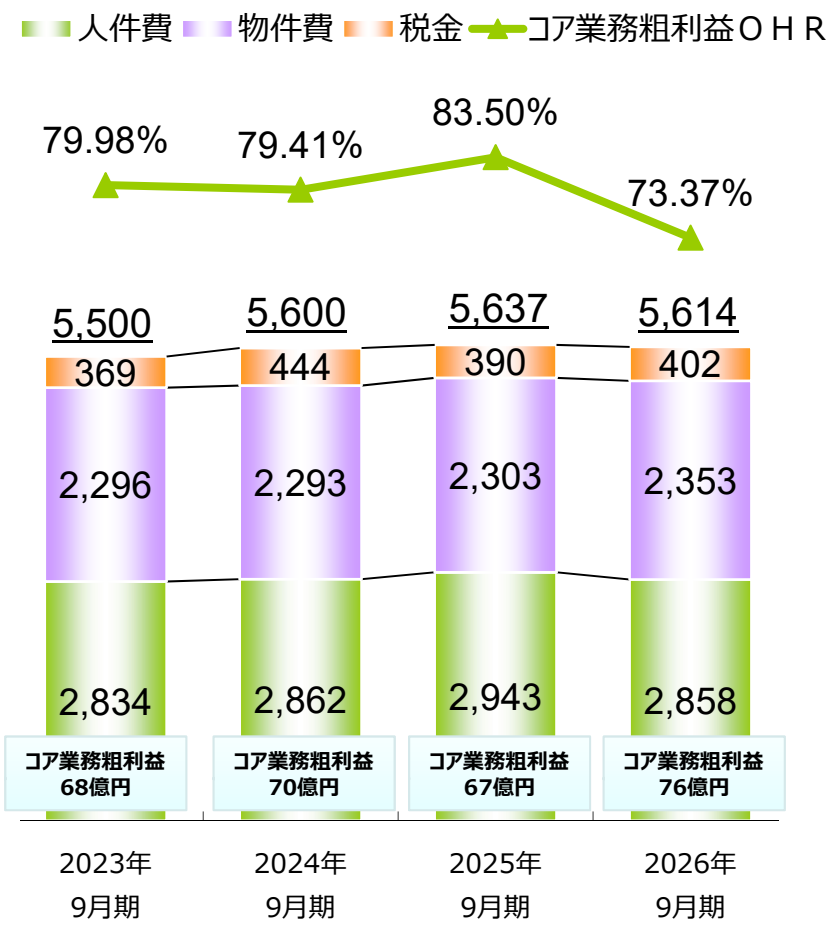
- 貸出金利回りは、2025年9月期比 0.19%上昇し、1.46%
- 預金等利回りは、2025年9月期比 0.16%上昇し、0.36%
- 総資金利鞘は、2025年9月期比 0.08%上昇し、0.27%
- 預貸率は、2025年9月期比 0.92%上昇し、86.09%
- コアOHRは、コア業務粗利益が増加したこと等により、2025年9月期比 10.13%低下の73.37%

【諸利回りの推移(単体)】



【経費・コアOHRの推移(単体)】

(百万円)

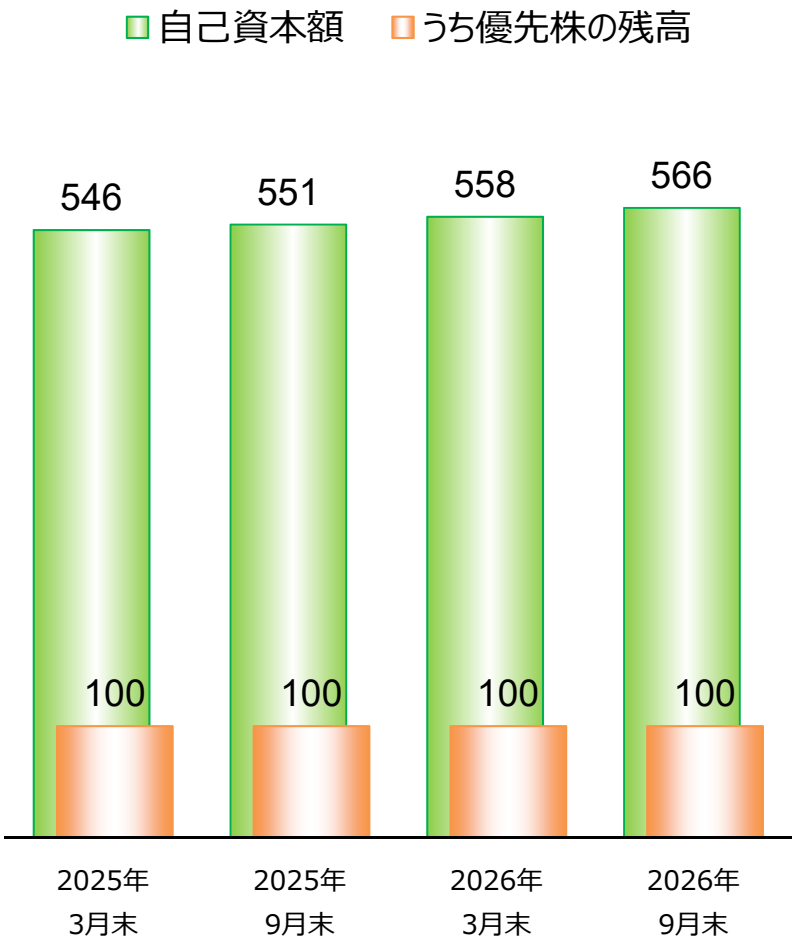


自己資本比率（単体）

- 自己資本比率（単体）は、利益の積み増しによる自己資本の増加により、2026年3月末比 0.21%上昇し9.25%

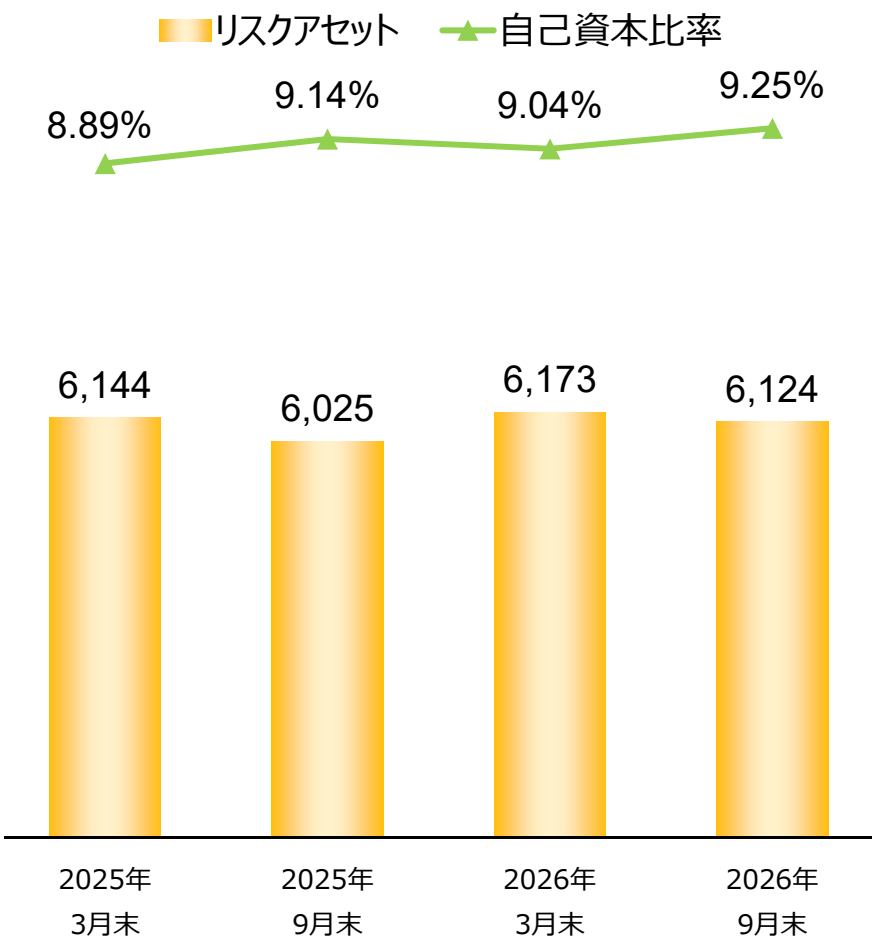
【自己資本の推移(単体)】

（億円）



【自己資本比率・リスクアセットの推移(単体)】

（億円）

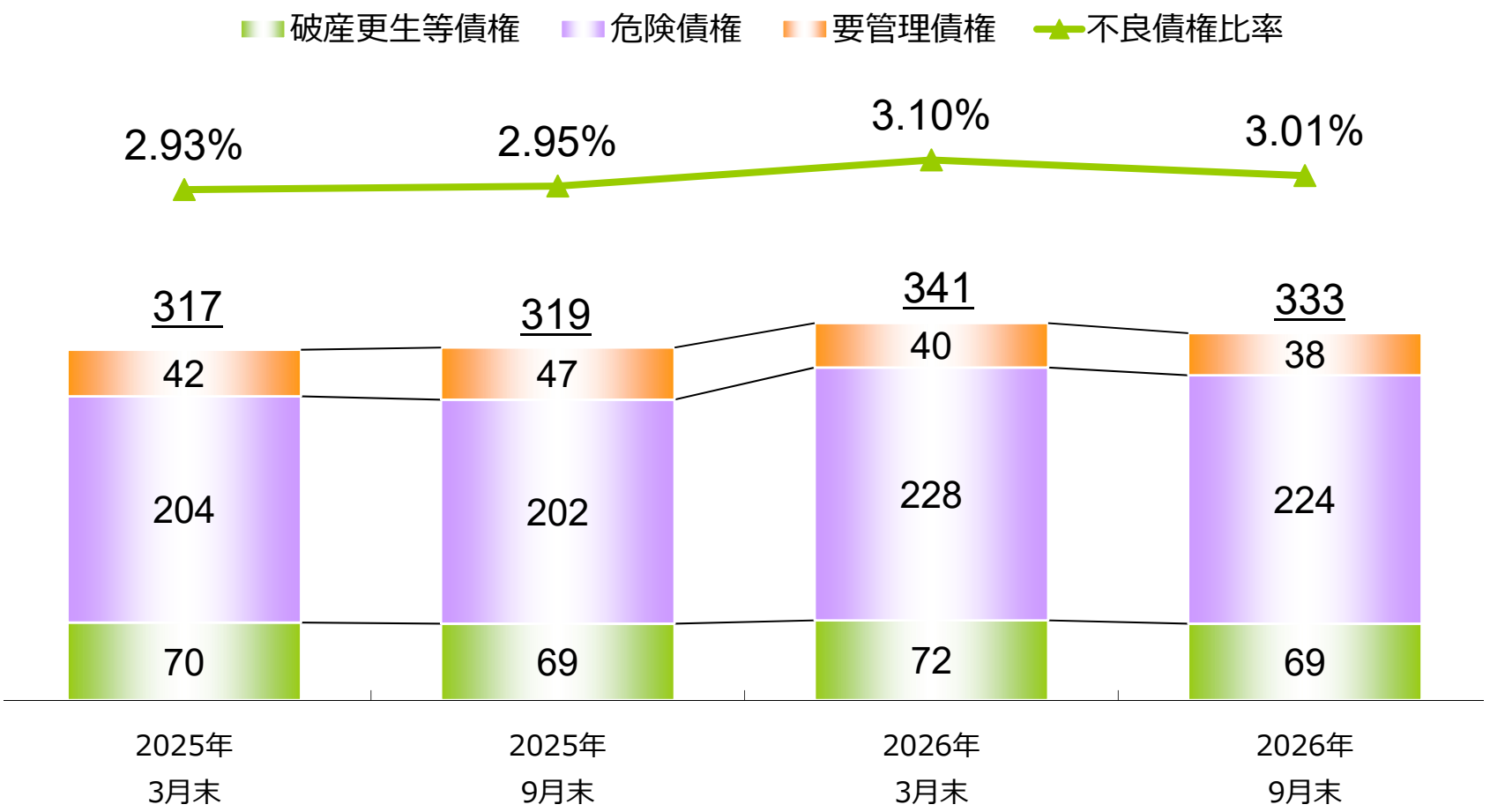


金融再生法開示債権(単体)

- 金融再生法開示債権は、2026年3月末比 7億円減少（△2.2%）の333億円
- 不良債権比率（金融再生法開示債権比率）は、2026年3月末比 0.09%低下の3.01%

【金融再生法開示債権(単体)】

（億円）



2027年3月期の連結・単体業績予想

※ 業績予想は直近公表計数から修正なし

【 連 結 】

（%表示は、対前期増減率）（百万円）

項目	経常収益	経常利益	当期純利益
通　期	29,500	3,100	2,000
	（+10.9%）	（+9.6%）	（+1.5%）

【 単 体 】

（%表示は、対前期増減率）（百万円）

項目	経常収益	経常利益	当期純利益
通　期	23,300	2,800	1,900
	（+13.8%）	（+8.7%）	（+4.0%）